



一日一日の大切さ

園長 眞家 順子

明けましておめでとうございます。本年も、よろしくお願ひ申し上げます。子どもたちが、冬休みに体験したことを、どのように表現してくれるか楽しみです。

さて、今年の干支は巳ですが、年末に年長児が干支について興味をもつと、園内の教職員に何年か聞いて回る姿が見られました。聞かれないように逃げながら、子どもたちのもっと知りたい意欲のひたむきさに、興味関心のもたせ方がいかに重要かを再認識させられました。そして、今年は巳年の中でも十干(じっかん)と組み合わせると、乙巳(きのとみ)となるそうです。「乙」は十干の中で、しなやかに伸びる草木を表し、「巳」は蛇が脱皮して再生する様子を表します。十干と干支を組み合わせると60年周期の干支となり、乙巳は、その中で42番目に位置し「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いをもつ年とされています。

新しい年になり、新たな気持ちを感じている子どもたちの姿が、見られたのではないのでしょうか。新たな気持ちをもつことは、何かに挑戦するよい機会です。第二学期終業式で子どもたちに「新しい年に、やってみたいことや頑張りたいことを見つけられるといいですね」と話をしました。子どもたちが今年やりたいことや頑張りたいことを、可能にできるように支え援助してまいります。そして、「やれた、できた」と自信を深め、一人一人が自分の成長を感じながら、進級や進学に向けて自信を深めていけるよう努めてまいります。

3学期は、よく「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」といわれるように教育日数が大変短いです。ですが、子どもたちにとって、一日一日の生活が積み重なって成長を感じさせる体験や学びが多く、進級や進学に向けて大きな意味をもっていきます。ご家庭でも、子どもたちの頑張っているところ、出来るようになったことをたくさん認めていただきながら、一つ大きくなる春を楽しみにし、毎日、幼稚園へ通えるよう過ごしていただけたらと願っております。

今月の学年目標



- ・友達と同じ場で過ごす中で、自分の思いを表しながら遊ぶことを楽しむ。
- ・教師や学級のみんなと一緒に動いたり、自分なりの表現をしたりすることを楽しむ。



- ・友達と遊ぶ中で、自分の思いを伝えたり相手の思いを知ったりする。
- ・いろいろな表現を楽しみながら、友達と動きを合わせたり、やりとりをしたりすることを楽しむ。

- ・自分なりの目標や友達と共通の目的に向けて、繰り返し挑戦したり、友達と刺激し合ったりして、遊ぶことを楽しむ。
- ・学級やグループの友達と一緒に、相談したり協力したりしながら様々な表現活動を楽しむ。

